

収益認識基準による場合の取扱いの例の誤りについて

平成30年6月5日(火)17時30分まで掲載していた「収益認識基準による場合の取扱いの例」のケース5について、次のとおり誤りがありましたので、訂正し再掲載しました。

ケース5	正	誤									
	《本文》 「…顧客に発行した。過去の経験から、発行済…」	《本文》 「…顧客に販売した。過去の経験から、販売済…」									
商品券等	<b>消費税の取扱い</b>	<b>消費税の取扱い</b>									
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ギフトカード発行時</td> <td>企業B 不課税</td> <td style="text-align: right;">500,000</td> </tr> <tr> <td>顧客 不課税</td> <td style="text-align: right;">500,000</td> </tr> </table>	ギフトカード発行時	企業B 不課税	500,000	顧客 不課税	500,000	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ギフトカード販売時</td> <td>企業B 非課税</td> <td style="text-align: right;">500,000</td> </tr> <tr> <td>顧客 非課税</td> <td style="text-align: right;">500,000</td> </tr> </table>	ギフトカード販売時	企業B 非課税	500,000	顧客 非課税
ギフトカード発行時	企業B 不課税		500,000								
	顧客 不課税	500,000									
ギフトカード販売時	企業B 非課税	500,000									
	顧客 非課税	500,000									